

財 政 事 情 の 公 表

(平成22年度上半期：平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

<目 次>

1	平成21年度決算の概況	1
(1)	一般会計及び各特別会計の決算額	1
(2)	一般会計決算の概要	1
(3)	国民健康保険事業特別会計決算の概要	5
(4)	老人保健事業特別会計決算の概要	6
(5)	後期高齢者医療特別会計決算の概要	6
(6)	介護保険事業特別会計決算の概要	7
(7)	簡易水道事業特別会計決算の概要	7
(8)	農業集落排水事業特別会計決算の概要	8
(9)	公共下水道事業特別会計決算の概要	9
2	平成22年度上半期の財政状況	10
(1)	一般会計及び各特別会計の予算状況	
①	一般会計	10
②	国民健康保険事業特別会計	11
③	老人保健事業特別会計	11
④	後期高齢者医療特別会計	12
⑤	介護保険事業特別会計	12
⑥	簡易水道事業特別会計	13
⑦	農業集落排水事業特別会計	13
⑧	公共下水道事業特別会計	14
(2)	一般会計及び各特別会計の執行状況	
①	一般会計	15
②	国民健康保険事業特別会計	16
③	老人保健事業特別会計	16
④	後期高齢者医療特別会計	17
⑤	介護保険事業特別会計	17
⑥	簡易水道事業特別会計	18
⑦	農業集落排水事業特別会計	18
⑧	公共下水道事業特別会計	19
3	住民の負担の概況	20
4	市債及び一時借入金の状況	21
5	財産の状況	24

は じ め に

市の財政事情は、地方自治法及び市条例により毎年2回公表することになっており、今回は、平成21年度の決算並びに平成22年度上半期（4月1日から9月30日まで）の補正予算及び執行の状況等をお知らせします。

市民の皆様には、この公表を通して、市の財政事情についてご理解いただき、今後の市政運営になお一層のご支援とご協力をお願いいたします。

平成22年11月1日

南九州市長 霜出 勘平

1 平成21年度決算の概要

(1) 一般会計及び各特別会計の決算額

平成21年度の一般会計及び各特別会計の決算額は、次のとおりです。一般会計においては、国の経済対策関連事業の追加補正で歳入歳出ともに増額となりましたが、老人保健事業特別会計においては制度改正に伴い、大幅な縮小となりました。このようなことから一般会計から各特別会計の決算合計額は、平成20年度と比較して歳入で5億8,594万2千円の増、歳出で6億7,087万3千円の増となりました。

平成21年度歳入歳出決算額		(単位：千円)	
区 分	年度	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	21	22,716,251	21,924,068
	20	21,246,336	20,490,717
	比較	1,469,915	1,433,351
国民健康保険事業特別会計	21	6,191,367	6,099,435
	20	6,280,038	6,106,619
	比較	▲ 88,671	▲ 7,184
老人保健事業特別会計	21	33,797	29,387
	20	932,966	928,096
	比較	▲ 899,169	▲ 898,709
後期高齢者医療特別会計	21	492,479	490,511
	20	492,431	490,343
	比較	48	168
介護保険事業特別会計	21	4,054,245	3,975,403
	20	3,952,083	3,834,199
	比較	102,162	141,204
簡易水道事業特別会計	21	491,577	472,607
	20	498,166	476,541
	比較	▲ 6,589	▲ 3,934
農業集落排水事業特別会計	21	69,626	67,304
	20	68,271	66,620
	比較	1,355	684
公共下水道事業特別会計	21	218,093	208,409
	20	211,202	203,116
	比較	6,891	5,293
合 計	21	34,267,435	33,267,124
	20	33,681,493	32,596,251
	比較	585,942	670,873

(2) 一般会計決算の概要

① 決算収支の状況

ア 形式収支及び実質収支

地方財政状況調査での平成21年度の一般会計決算額は、歳入総額226億7,155万7千円、歳出総額218億7,937万3千円、歳入歳出差引額（形式収支）は7億9,218万4千円で、これから翌年度へ繰り越すべき財源1億7,382万5千円を差し引いた実質収支は6億1,835万9千円の黒字となりました。

イ 単年度収支

平成21年度の実質収支から平成20年度の実質収支を差し引いた単年度収支は、2,353万3千円の赤字となりました。

ウ 実質単年度収支

単年度収支に財政調整基金への積立金822万7千円を加算し、さらに繰上償還金3,959万5千円と財政調整基金からの取り崩し額2億7,542万5千円を差し引いた実質単年度収支は、2億5,113万6千円の赤字となりました。

決算収支の状況

(単位：千円)

区 分		平成21年度	平成20年度	平成19年度
歳入総額	A	22,671,557	21,205,093	22,001,041
歳出総額	B	21,879,373	20,449,474	21,170,051
歳入歳出差引 (A-B)	C	792,184	755,619	830,990
翌年度へ繰り越すべき財源	D	173,825	113,727	137,431
実質収支 (C-D)	E	618,359	641,892	693,559
単年度収支	F	▲ 23,533	▲ 51,667	3,673
基金積立金	G	8,227	8,456	312,654
繰上償還金	H	39,595	0	0
積立金取り崩し額	I	275,425	255,795	869,361
実質単年度収支 (F+G+H-I)	J	▲ 251,136	▲ 299,006	▲ 553,034

※ 地方財政状況調査より

② 歳入の状況

平成21年度の歳入は、前年度に比べ14億6,646万4千円の増となりました。

市税は、景気低迷に伴う所得割・法人税割の減と評価替えにより固定資産税が減となったことから▲1億2,698万2千円となりました。地方交付税は、普通交付税、特別交付税がともに増となり、前年度に比べ5,794万4千円の増、国庫支出金は、国の経済対策に伴う定額給付金事業、経済対策臨時交付金、生活対策臨時交付金等により85.3%伸び16億5,259万9千円と大幅な増、県支出金については、農林水産事業費の普通建設事業に係る補助金の減により▲2億5,176万9千円となりました。

また、市債については、臨時財政対策債の許可額の増により1億4,147万3千円の増となりました。

歳入の状況

(単位：千円、%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
市税	3,359,760	14.8	3,486,742	16.4	▲ 126,982
地方譲与税	384,965	1.7	410,137	1.9	▲ 25,172
利子割交付金	10,199	0.0	13,644	0.1	▲ 3,445
配当割交付金	1,616	0.0	2,099	0.0	▲ 483
株式等譲渡所得割交付金	606	0.0	478	0.0	128
地方消費税交付金	350,978	1.5	340,347	1.6	10,631
ゴルフ場利用税交付金	20,950	0.1	20,694	0.1	256
自動車取得税交付金	64,261	0.3	103,911	0.5	▲ 39,650
地方特例交付金	55,264	0.2	39,228	0.2	16,036
地方交付税	8,810,167	38.9	8,752,223	41.3	57,944
交通安全対策特別交付金	8,724	0.0	8,307	0.0	417
分担金及び負担金	269,160	1.2	287,712	1.4	▲ 18,552
使用料及び手数料	573,320	2.5	616,303	2.9	▲ 42,983
国庫支出金	3,590,264	15.8	1,937,665	9.1	1,652,599
県支出金	1,591,199	7.0	1,842,968	8.7	▲ 251,769
財産収入	129,516	0.6	161,061	0.8	▲ 31,545
寄附金	36,091	0.2	1,958	0.0	34,133
繰入金	839,619	3.7	712,824	3.4	126,795
繰越金	434,619	1.9	483,990	2.3	▲ 49,371
諸収入	127,138	0.6	111,134	0.5	16,004
市債	2,013,141	8.9	1,871,668	8.8	141,473
合 計	22,671,557	100.0	21,205,093	100.0	1,466,464

※ 地方財政状況調査より。なお、この財政事情の公表における比率については、表示単位未満の四捨五入により積み上げと一致しない場合があります。

③ 歳出の状況

平成21年度の歳出は、前年度に比べ14億2,989万9千円の増となりました。

ア 目的別分類

総務費は、定額給付金事業等により前年度に比べ8億7,174万1千円の増、民生費は障害者自立支援給付事業費及び私立保育園運営補助金等の伸びより、前年度に比べ1億2,524万8千円の増、また、土木費は国の経済対策に伴う市道整備事業や公園整備事業などの増額により前年度に比べ4億6,806万5千円の増となりました。教育費は、霜出小学校の改修、市民交流センター建設事業の終了等に伴い前年度に比べ▲2億3,685万3千円となりました。

歳出の目的別決算額の状況

(単位：千円，％)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
議会費	173,809	0.8	175,581	0.8	▲ 1,772
総務費	3,521,697	16.1	2,649,956	12.1	871,741
民生費	5,975,506	27.3	5,850,258	26.7	125,248
衛生費	1,085,831	5.0	1,057,642	4.8	28,189
労働費	22,486	0.1	17,339	0.1	5,147
農林水産業費	1,900,011	8.7	1,860,165	8.5	39,846
商工費	236,254	1.1	185,923	0.8	50,331
土木費	2,485,776	11.4	2,017,711	9.2	468,065
消防費	764,532	3.5	703,137	3.2	61,395
教育費	2,705,172	12.4	2,942,025	13.4	▲ 236,853
災害復旧費	23,770	0.1	33,580	0.2	▲ 9,810
公債費	2,984,529	13.6	2,956,157	13.5	28,372
その他	0	0.0	0	0.0	0
合 計	21,879,373	100.0	20,449,474	100.0	1,429,899

※ 地方財政状況調査より

イ 性質別分類

義務的経費は、前年度に比べ7,702万9千円の増となりました。これは、職員数の減に伴い人件費が▲3,860万3千円となったものの、新型インフルエンザワクチン接種軽減事業、乳幼児医療助成金の拡充等による扶助費が8,726万円、市債の繰上償還を行ったことに伴い公債費が2,837万2千円増になったことによるものです。

投資的経費は、国の経済対策に伴う普通建設事業の伸びにより前年度に比べ3億8,566万8千円の増となりました。

その他の経費は、小中学校の情報通信技術環境整備（学校ICT事業）の物件費や定額給付金事業などの補助費等の伸びにより9億6,720万2千円の増となりました。

歳出の性質別決算額の状況

(単位：千円，％)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
義務的経費	9,934,686	45.4	9,857,657	48.2	77,029
人件費	4,047,003	18.5	4,085,606	20.0	▲ 38,603
扶助費	2,903,154	13.3	2,815,894	13.8	87,260
公債費	2,984,529	13.6	2,956,157	14.5	28,372
投資的経費	3,939,106	18.0	3,553,438	17.4	385,668
普通建設事業費	3,915,336	17.9	3,519,858	17.2	395,478
災害復旧事業費	23,770	0.1	33,580	0.2	▲ 9,810
その他の経費	8,005,581	36.6	7,038,379	34.4	967,202
物件費	2,320,897	10.6	2,029,545	9.9	291,352
維持補修費	295,610	1.4	200,080	1.0	95,530
補助費等	2,429,604	11.1	1,726,030	8.4	703,574
積立金	712,213	3.3	887,179	4.3	▲ 174,966
投資及び出資金・貸付金	24,645	0.1	16,683	0.1	7,962
繰出金	2,222,612	10.2	2,178,862	10.7	43,750
合 計	21,879,373	100.0	20,449,474	100.0	1,429,899

※ 地方財政状況調査より

④ 主な財政指標の状況

主な財政指標の状況は、次のとおりです。

ア 財政力指数

財政力指数は、財政基盤の強弱を示すもので、この数値が「1」に近く、或いは「1」を超えるほど財源に余裕があるとされています。また、「1」を超えると普通交付税は交付されないことになっています。

平成21年度の財政力指数は0.33で、前年度と同じとなりました。

イ 実質収支比率

実質収支比率は、実質収支の額の適否を判断する指標です。平成21年度は4.7%で、標準値内（3～5%）となっています。

ウ 経常収支比率

経常収支比率は、財政構造の弾力性・健全性を判断する指標で、歳出総額のうち人件費、扶助費、公債費等の経常的経費に充てられた市税、普通交付税などの経常的な一般経費に占める割合を表したものです。平成21年度は92.3%で、前年度より1.3ポイント改善しました。

エ 公債費比率

公債費比率は、公債費に充てられる一般財源の額の標準財政規模に占める割合を表すもので、平成21年度は10.7%で、前年度より0.4ポイント低くなっています。

オ 公債費負担比率

公債費負担比率は、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合を表すもので、平成21年度は17.5%で、前年度より0.8ポイント低くなっています。

カ 実質公債費比率

平成18年度から新たに導入された財政指標で、公債費による財政負担の程度を示すものです。実質公債費比率は、一般会計の公債費だけでなく、公営企業等の公債費への一般会計からの繰出金や一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものなどを含め算定するもので、この比率が18%以上になると地方債の発行に国の許可が必要となり、25%を超えると一般事業等の起債が制限されることになります。

平成21年度は11.1%で、前年度より0.8%低くなっています。

キ 起債制限比率

地方債の許可制限に係る指標として地方債許可方針に規定されたもので、平成21年度は7.7%となっており、前年度より0.7%低くなっています。

主な財政指標の状況

(単位：%)

区 分	平成21年度	平成20年度	平成19年度
財政力指数 (3箇年平均)	0.33	0.33	0.33
実質収支比率	4.7	4.9	5.5
経常収支比率	92.3	93.6	96.2
公債費比率	10.7	11.1	12.3
公債費負担比率	17.5	18.3	18.0
実質公債費比率 (3箇年平均)	11.1	11.9	12.5
起債制限比率 (3箇年平均)	7.7	8.4	9.5

※ 地方財政状況調査より

⑤ 市債等現在高の状況

ア 市債現在高の状況

平成21年度末の市債現在高は215億7,412万5千円で、前年度より6億1,282万5千円減少しています。

イ 基金現在高の状況

平成21年度末の基金現在高は59億2,139万1千円で、前年度より2億5,588万8千円増加しています。

市債等現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成21年度	平成20年度	平成19年度
市債現在高	21,574,125	22,186,950	22,882,765
基金現在高	5,921,391	5,665,503	4,927,257
財政調整基金	2,063,179	2,009,376	1,909,715
減債基金	209,740	249,587	255,818
特定目的基金	3,114,092	2,891,205	2,242,133
定額運用基金	534,380	515,335	519,591

※ 地方財政状況調査より

(3) 国民健康保険事業特別会計

平成21年度の国民健康保険事業特別会計決算額は、歳入総額61億9,136万7千円、歳出総額60億9,943万5千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は9,193万2千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 国民健康保険税	1,218,274	19.7	1,248,389	19.9	▲ 30,115
2 使用料及び手数料	554	0.0	444	0.0	110
3 国庫支出金	1,709,854	27.6	1,808,771	28.8	▲ 98,917
4 療養給付費等交付金	269,706	4.4	347,661	5.5	▲ 77,955
5 前期高齢者交付金	1,410,504	22.8	1,272,948	20.3	137,556
6 県支出金	256,320	4.1	266,249	4.2	▲ 9,929
7 共同事業交付金	823,868	13.3	879,415	14.0	▲ 55,547
8 財産収入	0	0.0	34	0.0	▲ 34
9 繰入金	326,387	5.3	318,337	5.1	8,050
10 繰越金	164,419	2.7	133,209	2.1	31,210
11 諸収入	11,481	0.2	4,581	0.1	6,900
合 計	6,191,367	100.0	6,280,038	100.0	▲ 88,671

歳出

(単位：千円，%)

区 分	21年度		20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	10,534	0.2	11,278	0.2	▲ 744
2 保険給付費	4,102,953	67.3	4,086,481	66.9	16,472
3 後期高齢者支援金等	638,400	10.5	577,418	9.5	60,982
4 前期高齢者納付金等	1,815	0.0	778	0.0	1,037
5 老人保健拠出金	127,183	2.1	207,605	3.4	▲ 80,422
6 介護納付金	258,820	4.2	257,533	4.2	1,287
7 共同事業拠出金	876,596	14.4	868,864	14.2	7,732
8 保健事業費	56,388	0.9	58,490	1.0	▲ 2,102
9 基金積立金	0	0.0	34	0.0	▲ 34
10 公債費	162	0.0	119	0.0	43
11 諸支出金	26,584	0.4	38,019	0.6	▲ 11,435
12 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	6,099,435	100.0	6,106,619	100.0	▲ 7,184

基金現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成21年度	平成20年度	平成19年度
基金現在高	232,821	223,821	216,687

(4) 老人保健事業特別会計

平成21年度の老人保健事業特別会計決算額は、歳入総額3,379万7千円、歳出総額2,938万7千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は4,410千円の黒字となりました。なお、平成20年度より大幅に決算額が減少したのは、後期高齢者医療制度への移行によるものです。

歳入

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 支払基金交付金	0	0.0	404,173	43.3	▲ 404,173
2 国庫支出金	21,600	63.9	335,149	35.9	▲ 313,549
3 県支出金	0	0.0	72,201	7.7	▲ 72,201
4 繰入金	690	2.0	85,015	9.1	▲ 84,325
5 繰越金	4,870	14.4	27,912	3.0	▲ 23,042
6 諸収入	6,637	19.6	8,516	0.9	▲ 1,879
合 計	33,797	100.0	932,966	100.0	▲ 899,169

歳出

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	246	0.8	1,329	0.1	▲ 1,083
2 医療諸費	2,671	9.1	732,722	78.9	▲ 730,051
3 諸支出金	26,470	90.1	194,045	20.9	▲ 167,575
合 計	29,387	100.0	928,096	100.0	▲ 898,709

(5) 後期高齢者医療特別会計

平成21年度の後期高齢者医療特別会計決算額は、歳入総額4億9,247万9千円、歳出総額4億9,051万1千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は196万8千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 後期高齢者医療保険料	297,990	60.5	306,051	62.2	▲ 8,061
2 使用料及び手数料	321	0.1	106	0.0	215
3 繰入金	191,745	38.9	185,643	37.7	6,102
4 繰越金	2,088	0.4	0	0.0	2,088
5 諸収入	335	0.1	25	0.0	310
△ 国庫支出金	0	0.0	606	0.1	▲ 606
合 計	492,479	100.0	492,431	100.0	48

歳出

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	1,184	0.2	2,497	0.5	▲ 1,313
2 後期高齢者医療広域連合納付金	487,922	99.5	487,846	99.5	76
3 諸支出金	1,405	0.3	0	0.0	1,405
4 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	490,511	100.0	490,343	100.0	168

(6) 介護保険事業特別会計

平成21年度の介護保険事業特別会計決算額は、歳入総額40億5,424万5千円、歳出総額39億7,540万3千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は7,884万2千円の黒字となりました。

歳入 (単位：千円，%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 保険料	529,179	13.1	595,000	15.1	▲ 65,821
2 使用料及び手数料	80	0.0	87	0.0	▲ 7
3 国庫支出金	1,069,524	26.4	1,020,440	25.8	49,084
4 支払基金交付金	1,121,716	27.7	1,085,815	27.5	35,901
5 県支出金	571,534	14.1	568,313	14.4	3,221
6 財産収入	871	0.0	562	0.0	309
7 繰入金	643,420	15.9	547,915	13.9	95,505
8 繰越金	117,884	2.9	133,412	3.4	▲ 15,528
9 諸収入	37	0.0	539	0.0	▲ 502
合 計	4,054,245	100.0	3,952,083	100.0	102,162

歳出 (単位：千円，%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	82,739	2.1	84,048	2.2	▲ 1,309
2 保険給付費	3,699,739	93.1	3,479,456	90.7	220,283
3 地域支援事業費	71,341	1.8	69,122	1.8	2,219
4 基金積立金	71,787	1.8	112,271	2.9	▲ 40,484
5 公債費	0	0.0	0	0.0	0
6 諸支出金	49,797	1.3	68,380	1.8	▲ 18,583
7 予備費	0	0.0	0	0.0	0
△ 財政安定化基金拠出金	0	0.0	20,922	0.5	▲ 20,922
合 計	3,975,403	100.0	3,834,199	100.0	141,204

市債等現在高の状況 (単位：千円)

区 分	21年度	20年度	19年度
市債現在高	0	0	16,927
基金現在高	251,433	252,625	140,353

(7) 簡易水道事業特別会計

平成21年度の簡易水道事業特別決算額は、歳入総額4億9,157万7千円、歳出総額4億7,260万7千円、歳入歳出差引額（形式収支）は1,897万円で、これから翌年度へ繰り越すべき財源77万円を差し引いた実質収支は1,820万円の黒字となりました。

歳入 (単位：千円，%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金負担金	3,633	0.7	2,846	0.6	787
2 使用料及び手数料	236,376	48.1	235,092	47.2	1,284
3 県支出金	11	0.0	59,893	12.0	▲ 59,882
4 財産収入	932	0.2	1,077	0.2	▲ 145
5 繰入金	75,475	15.4	66,555	13.4	8,920
6 諸収入	11,393	2.3	5,203	1.0	6,190
7 市債	162,000	33.0	127,500	25.6	34,500
8 繰越金	1,757	0.4	0	0.0	1,757
合 計	491,577	100.0	498,166	100.0	▲ 6,589

歳出

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	134,607	28.5	132,541	27.8	2,066
2 建設費	58,739	12.4	211,827	44.5	▲ 153,088
3 公債費	279,261	59.1	132,173	27.7	147,088
4 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	472,607	100.0	476,541	100.0	▲ 3,934

市債等現在高の状況

(単位：千円)

区 分	21年度	20年度	19年度
市債現在高	1,618,839	1,684,768	1,637,005
基金現在高	288,553	275,537	257,049

(8) 農業集落排水事業特別会計

平成21年度の農業集落排水事業特別会計決算額は、歳入総額6,962万6千円、歳出総額6,730万4千円、歳入歳出差引額（実質収支）は232万2千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	200	0.3	200	0.3	0
2 使用料及び手数料	15,776	22.7	15,826	23.2	▲ 50
3 繰入金	52,000	74.7	50,166	73.5	1,834
4 繰越金	1,650	2.4	2,068	3.0	▲ 418
5 諸収入	0	0.0	11	0.0	▲ 11
合 計	69,626	100.1	68,271	100.0	1,355

歳出

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 農業集落排水事業費	10,578	15.7	13,716	20.6	▲ 3,138
2 公債費	56,726	84.3	52,904	79.4	3,822
3 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	67,304	100.0	66,620	100.0	684

市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	21年度	20年度	19年度
市債現在高	711,690	745,265	774,029

(9) 公共下水道事業特別会計

平成21年度の公共下水道事業特別会計決算額は、歳入総額2億1,809万3千円、歳出総額2億840万9千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は968万4千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	6,080	2.8	10,528	5.0	▲ 4,448
2 使用料及び手数料	39,028	17.9	37,761	17.9	1,267
3 繰入金	164,900	75.6	148,455	70.3	16,445
4 繰越金	8,085	3.7	13,328	6.3	▲ 5,243
5 諸収入	0	0.0	1,130	0.5	▲ 1,130
合 計	218,093	100.0	211,202	100.0	6,891

歳出

(単位：千円，%)

区 分	平成21年度		平成20年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 下水道事業費	39,842	19.1	39,199	19.3	643
2 公債費	168,567	80.9	163,917	80.7	4,650
3 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	208,409	100.0	203,116	100.0	5,293

市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	21年度	20年度	19年度
市債現在高	1,613,337	1,753,218	1,886,374

2 平成22年度上半期の財政状況

(1) 一般会計及び各特別会計の予算状況

① 一般会計

平成22年度の当初予算は215億1,445万8千円（繰越事業分10億9,445万8千円を含む）でしたが、その後6回の補正で4億8,127万6千円を追加し、9月末現計予算額は219億9,573万4千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 市税	3,186,392		3,186,392	14.5
2 地方譲与税	379,000		379,000	1.7
3 利子割交付金	10,000		10,000	0.0
4 配当割交付金	1,500		1,500	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000		1,000	0.0
6 地方消費税交付金	352,000		352,000	1.6
7 ゴルフ場利用税交付金	19,000		19,000	0.1
8 自動車取得税交付金	71,000		71,000	0.3
9 地方特例交付金	64,400		64,400	0.3
10 地方交付税	8,358,000		8,358,000	38.0
11 交通安全対策特別交付金	9,300		9,300	0.0
12 分担金及び負担金	277,861	545	278,406	1.3
13 使用料及び手数料	552,845		552,845	2.5
14 国庫支出金	2,629,384	▲ 23,748	2,605,636	11.8
15 県支出金	2,047,221	346,812	2,394,033	10.9
16 財産収入	129,090		129,090	0.6
17 寄附金	2	300	302	0.0
18 繰入金	305,747	▲ 49,458	256,289	1.2
19 繰越金	406,715	46,038	452,753	2.1
20 諸収入	209,601	41,769	251,370	1.1
21 市債	2,504,400	119,018	2,623,418	11.9
合 計	21,514,458	481,276	21,995,734	100.0

※ 平成21年度からの繰越事業を含む。

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 議会費	181,970	108	182,078	0.8
2 総務費	2,353,279	85,906	2,439,185	11.1
3 民生費	6,099,975	39,179	6,139,154	27.9
4 衛生費	1,659,452	79,429	1,738,881	7.9
5 農林水産業費	1,972,145	311,434	2,283,579	10.4
6 商工費	176,034	3,426	179,460	0.8
7 土木費	2,230,169	▲ 67,358	2,162,811	9.8
8 消防費	794,592	473	795,065	3.6
9 教育費	3,185,779	18,893	3,204,672	14.6
10 災害復旧費	1,184	4,123	5,307	0.0
11 公債費	2,692,023	▲ 2,418	2,689,605	12.2
12 諸支出金	157,856	9,598	167,454	0.8
13 予備費	10,000	▲ 1,517	8,483	0.0
合 計	21,514,458	481,276	21,995,734	100.0

※ 平成21年度からの繰越事業を含む。また、補正額には充用額を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

平成22年度の当初予算は60億7,300万円でしたが、その後1回の補正で5,351万8千円を追加し、9月末現計予算額は61億2,651万8千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 国民健康保険税	1,169,262	▲ 51,368	1,117,894	18.2
2 使用料及び手数料	1		1	0.0
3 国庫支出金	1,920,726	▲ 95,072	1,825,654	29.8
4 療養給付費等交付金	305,337	16,844	322,181	5.3
5 前期高齢者交付金	1,076,401		1,076,401	17.6
6 県支出金	261,035	2,992	264,027	4.3
7 共同事業交付金	868,614		868,614	14.2
8 財産収入	1		1	0.0
9 繰入金	418,354	141,212	559,566	9.1
10 繰越金	48,035	38,898	86,933	1.4
11 諸収入	5,234	12	5,246	0.1
合 計	6,073,000	53,518	6,126,518	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	17,762		17,762	0.3
2 保険給付費	4,215,007		4,215,007	68.8
3 後期高齢者支援金等	569,961	1,058	571,019	9.3
4 前期高齢者納付金等	1,099	▲ 103	996	0.0
5 老人保健拠出金	10,100	748	10,848	0.2
6 介護納付金	283,618	▲ 944	282,674	4.6
7 共同事業拠出金	891,243		891,243	14.5
8 保健事業費	59,208	430	59,638	1.0
9 基金積立金	1		1	0.0
10 公債費	500		500	0.0
11 諸支出金	4,501	52,329	56,830	0.9
12 予備費	20,000		20,000	0.3
合 計	6,073,000	53,518	6,126,518	100.0

③ 老人保健事業特別会計

平成22年度の当初予算は480万円でしたが、その後1回の補正で440万9千円を追加し、9月末現計予算額は920万9千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 支払基金交付金	2		2	0.0
2 国庫支出金	1		1	0.0
3 県支出金	1		1	0.0
4 繰入金	4,789		4,789	52.0
5 繰越金	1	4,409	4,410	47.9
6 諸収入	6		6	0.1
合 計	4,800	4,409	9,209	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	430		430	4.7
2 医療諸費	4,365		4,365	47.4
3 諸支出金	5	4,409	4,414	47.9
合 計	4,800	4,409	9,209	100.0

④ 後期高齢者医療特別会計

平成22年度の当初予算は5億1,790万円でしたが、その後1回の補正で196万7千円を追加し、9月末現計予算額は5億1,986万7千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 後期高齢者医療保険料	325,205		325,205	62.6
2 使用料及び手数料	2		2	0.0
3 繰入金	192,162		192,162	37.0
4 繰越金	1	1,967	1,968	0.4
5 諸収入	530		530	0.1
合 計	517,900	1,967	519,867	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	1,373		1,373	0.3
2 後期高齢者医療広域連合納付金	515,500	653	516,153	99.3
3 諸支出金	527	1,314	1,841	0.4
4 予備費	500		500	0.1
合 計	517,900	1,967	519,867	100.0

⑤ 介護保険事業特別会計

平成22年度の当初予算は40億7,700万円でしたが、その後2回の補正で9,808万4千円を追加し、9月末現計予算額は41億7,508万4千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 保険料	524,929		524,929	12.6
2 使用料及び手数料	10		10	0.0
3 国庫支出金	1,097,510	4,574	1,102,084	26.4
4 支払基金交付金	1,172,580	7,503	1,180,083	28.3
5 県支出金	600,135	2,939	603,074	14.4
6 財産収入	1,325		1,325	0.0
7 繰入金	679,975	4,212	684,187	16.4
8 繰越金	1	78,841	78,842	1.9
9 諸収入	535	18	553	0.0
合 計	4,077,000	98,087	4,175,087	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	103,022		103,022	2.5
2 保険給付費	3,886,000	14,906	3,900,906	93.4
3 地域支援事業費	85,300	353	85,653	2.1
4 基金積立金	1,325	40,088	41,413	1.0
5 公債費	1		1	0.0
6 諸支出金	552	42,740	43,292	1.0
7 予備費	800		800	0.0
合 計	4,077,000	98,087	4,175,087	100.0

⑥ 簡易水道事業特別会計

平成22年度の当初予算は4億1,663万円（繰越事業分153万円を含む）でしたが、その後1回の補正で12万7千円を減額し、9月末現計予算額は4億1,650万3千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金負担金	1,260		1,260	0.3
2 使用料及び手数料	232,458		232,458	55.8
3 県支出金	22		22	0.0
4 財産収入	937		937	0.2
5 繰入金	133,816	▲ 127	133,689	32.1
6 諸収入	5,767		5,767	1.4
7 市債	41,600		41,600	10.0
8 繰越金	770		770	0.2
合 計	416,630	▲ 127	416,503	100.0

※ 平成21年度からの繰越事業を含む。

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	168,215	▲ 127	168,088	40.4
2 建設費	115,190		115,190	27.7
3 公債費	131,225		131,225	31.5
4 予備費	2,000		2,000	0.5
合 計	416,630	▲ 127	416,503	100.0

※ 平成21年度からの繰越事業を含む。

⑦ 農業集落排水事業特別会計

平成22年度の当初予算は7,350万円でしたが、その後1回の補正で52万円を追加し、9月末現計予算額は7,402万円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金及び負担金	600		600	0.8
2 使用料及び手数料	15,764		15,764	21.3
3 繰入金	56,935	▲ 1,602	55,333	74.8
4 繰越金	200	2,122	2,322	3.1
5 諸収入	1		1	0.0
合 計	73,500	520	74,020	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 農業集落排水事業費	10,881	520	11,401	15.4
2 公債費	62,219		62,219	84.1
3 予備費	400		400	0.5
合 計	73,500	520	74,020	100.0

⑧ 公共下水道事業特別会計

平成22年度の当初予算は2億1,810万円でしたが、その後1回の補正で16万4千円を追加し、9月末現計予算額は2億1,826万4千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金及び負担金	3,030		3,030	1.4
2 使用料及び手数料	37,010		37,010	17.0
3 繰入金	177,759	164	177,923	81.5
4 繰越金	300		300	0.1
5 諸収入	1		1	0.0
合 計	218,100	164	218,264	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 下水道事業費	44,905	164	45,069	20.6
2 公債費	172,895		172,895	79.2
3 予備費	300		300	0.1
合 計	218,100	164	218,264	100.0

(2) 一般会計及び各特別会計の執行状況

① 一般会計

平成22年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は112億6,865万1千円で、9月末現計予算額に対する収入率は51.2%となっています。また、支出済額は84億4,977万5千円で、9月末現計予算額に対する執行率は38.4%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 市税	3,186,392	3,404,750	2,244,987	70.5
2 地方譲与税	379,000	112,036	112,036	29.6
3 利子割交付金	10,000	4,887	4,887	48.9
4 配当割交付金	1,500	853	853	56.9
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000	0	0	0.0
6 地方消費税交付金	352,000	199,012	199,012	56.5
7 ゴルフ場利用税交付金	19,000	8,693	8,693	45.8
8 自動車取得税交付金	71,000	21,388	21,388	30.1
9 地方特例交付金	64,400	72,786	72,786	113.0
10 地方交付税	8,358,000	6,437,141	6,437,141	77.0
11 交通安全対策特別交付金	9,300	4,520	4,520	48.6
12 分担金及び負担金	278,406	110,229	109,956	39.5
13 使用料及び手数料	552,845	529,745	244,697	44.3
14 国庫支出金	2,605,636	1,903,551	958,342	36.8
15 県支出金	2,394,033	915,478	192,487	8.0
16 財産収入	129,090	111,556	97,866	75.8
17 寄附金	302	4,410	3,782	1,252.3
18 繰入金	256,289	0	173,825	67.8
19 繰越金	452,753	482,184	308,359	68.1
20 諸収入	251,370	143,579	73,034	29.1
21 市債	2,623,418	0	0	0.0
合 計	21,995,734	14,466,798	11,268,651	51.2

※ 平成21年度からの繰越事業を含む。

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 議会費	182,078	90,291	90,254	49.6
2 総務費	2,439,185	1,437,648	1,065,842	43.7
3 民生費	6,139,154	2,877,467	2,328,886	37.9
4 衛生費	1,738,881	1,230,111	883,891	50.8
5 農林水産業費	2,283,579	792,149	496,868	21.8
6 商工費	179,460	116,338	86,496	48.2
7 土木費	2,162,811	1,111,889	629,847	29.1
8 消防費	795,065	523,924	369,845	46.5
9 教育費	3,204,672	1,818,046	1,155,644	36.1
10 災害復旧費	5,307	531	531	10.0
11 公債費	2,689,605	1,326,052	1,326,052	49.3
12 諸支出金	167,454	15,619	15,619	9.3
13 予備費	8,483	0	0	0.0
合 計	21,995,734	11,340,065	8,449,775	38.4

※ 平成21年度からの繰越事業を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

平成22年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は25億3,488万6千円で、9月末現計予算額に対する収入率は41.4%となっています。また、支出済額は26億9,495万2千円で、9月末現計予算額に対する執行率は44.0%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 国民健康保険税	1,117,894	1,327,561	535,794	47.9
2 使用料及び手数料	1	1,027	182	18,200.0
3 国庫支出金	1,825,654	1,606,773	678,029	37.1
4 療養給付費等交付金	322,181	282,200	117,588	36.5
5 前期高齢者交付金	1,076,401	1,077,758	449,067	41.7
6 県支出金	264,027	214,783	10,190	3.9
7 共同事業交付金	868,614	349,623	349,623	40.3
8 財産収入	1	0	0	0.0
9 繰入金	559,566	306,354	306,354	54.7
10 繰越金	86,933	86,933	86,933	100.0
11 諸収入	5,246	1,081	1,126	21.5
合 計	6,126,518	5,254,093	2,534,886	41.4

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	17,762	5,451	5,240	29.5
2 保険給付費	4,215,007	1,864,007	1,862,706	44.2
3 後期高齢者支援金等	571,019	285,514	285,514	50.0
4 前期高齢者納付金等	996	485	485	48.7
5 老人保健拠出金	10,848	5,446	5,446	50.2
6 介護納付金	282,674	141,337	141,337	50.0
7 共同事業拠出金	891,243	371,421	371,421	41.7
8 保健事業費	59,638	24,340	20,817	34.9
9 基金積立金	1	0	0	0.0
10 公債費	500	98	98	19.6
11 諸支出金	56,830	1,907	1,888	3.3
12 予備費	20,000	0	0	0.0
合 計	6,126,518	2,700,006	2,694,952	44.0

③ 老人保健事業特別会計

平成22年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は486万7千円で、9月末現計予算額に対する収入率は52.9%となっています。また、支出済額は8万3千円で、9月末現計予算額に対する執行率は0.9%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 支払基金交付金	2	1	1	50.0
2 国庫支出金	1	0	0	0.0
3 県支出金	1	0	0	0.0
4 繰入金	4,789	456	456	9.5
5 繰越金	4,410	4,410	4,410	100.0
6 諸収入	6	15	0	0.0
合 計	9,209	4,882	4,867	52.9

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	430	33	33	7.7
2 医療諸費	4,365	50	50	1.1
3 諸支出金	4,414	1,609	0	0.0
合 計	9,209	1,692	83	0.9

④ 後期高齢者医療特別会計

平成22年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億4,821万8千円で、9月末現計予算額に対する収入率は28.5%となっています。また、支出済額は1億3,975万5千円で、9月末現計予算額に対する執行率は26.9%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 後期高齢者医療保険料	325,205	290,924	145,192	44.6
2 使用料及び手数料	2	40	43	2,150.0
3 繰入金	192,162	1,000	1,000	0.5
4 諸収入	1,968	1,969	1,969	100.1
5 国庫支出金	530	23	14	2.6
合 計	519,867	293,956	148,218	28.5

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	1,373	383	339	24.7
2 後期高齢者医療広域連合納付金	516,153	139,334	139,334	27.0
3 諸支出金	1,841	82	82	4.5
4 予備費	500	0		0.0
合 計	519,867	139,799	139,755	26.9

⑤ 介護保険事業特別会計

平成22年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は17億8,999万9千円で、9月末現計予算額に対する収入率は42.9%となっています。また、支出済額は16億8,385万4千円で、9月末現計予算額に対する執行率は40.3%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 保険料	524,929	531,819	261,434	49.8
2 使用料及び手数料	10	139	28	280.0
3 国庫支出金	1,102,084	1,051,995	536,340	48.7
4 支払基金交付金	1,180,083	1,192,533	495,663	42.0
5 県支出金	603,074	584,770	265,800	44.1
6 財産収入	1,325	244	244	18.4
7 繰入金	684,187	151,645	151,645	22.2
8 繰越金	78,842	78,843	78,843	100.0
9 諸収入	553	2	2	0.4
合 計	4,175,087	3,591,990	1,789,999	42.9

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	103,022	101,676	61,174	59.4
2 保険給付費	3,900,906	1,590,646	1,584,452	40.6
3 地域支援事業費	85,653	38,406	31,321	36.6
4 基金積立金	41,413	244	244	0.6
5 公債費	1	0	0	0.0
6 諸支出金	43,292	6,663	6,663	15.4
7 予備費	800	0	0	0.0
合 計	4,175,087	1,737,635	1,683,854	40.3

⑥ 簡易水道事業特別会計

平成22年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億6,349万円で、9月末現計予算額に対する収入率は39.3%となっています。また、支出済額は1億3,902万3千円で、9月末現計予算額に対する執行率は33.4%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金負担金	1,260	1,260	493	39.1
2 使用料及び手数料	232,458	233,454	111,878	48.1
3 国庫支出金	22	26	26	118.2
4 財産収入	937	323	323	34.5
5 繰入金	133,689	50,000	50,000	37.4
6 諸収入	5,767	858	0	0.0
7 市債	41,600	0	0	0.0
8 繰越金	770	770	770	100.0
合 計	416,503	286,691	163,490	39.3

※ 平成21年度からの繰越事業を含む。

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	168,088	89,492	68,768	40.9
2 建設費	115,190	41,817	4,940	4.3
3 公債費	131,225	65,315	65,315	49.8
4 予備費	2,000	0	0	0.0
合 計	416,503	196,624	139,023	33.4

※ 平成21年度からの繰越事業を含む。

⑦ 農業集落排水事業特別会計

平成22年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は4,127万2千円で、9月末現計予算額に対する収入率は55.8%となっています。また、支出済額は3,566万7千円で、9月末現計予算額に対する執行率は48.2%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	600	600	200	33.3
2 使用料及び手数料	15,764	15,796	7,750	49.2
3 繰入金	55,333	31,000	31,000	56.0
4 繰越金	2,322	2,322	2,322	100.0
5 諸収入	1	0	0	0.0
合 計	74,020	49,718	41,272	55.8

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 農業集落排水事業費	11,401	8,234	4,558	40.0
2 公債費	62,219	31,109	31,109	50.0
3 予備費	400	0	0	0.0
合 計	74,020	39,343	35,667	48.2

⑧ 公共下水道事業特別会計

平成22年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億2,459万8千円で、9月末現計予算額に対する収入率は57.1%となっています。また、支出済額は1億291万円で、9月末現計予算額に対する執行率は47.1%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	3,030	3,087	1,725	56.9
2 使用料及び手数料	37,010	37,114	18,189	49.1
3 繰入金	177,923	95,000	95,000	53.4
4 繰越金	300	9,684	9,684	3,228.0
5 諸収入	1	0	0	0.0
合 計	218,264	144,885	124,598	57.1

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 下水道事業費	45,069	26,149	16,463	36.5
2 公債費	172,895	86,447	86,447	50.0
3 予備費	300	0	0	0.0
合 計	218,264	112,596	102,910	47.1

3 住民の負担の概況

市財政の中で、市民の皆さんが直接負担するものに市税、負担金、使用料及び手数料があり、これらの財源を自主財源といいます。

自主財源のうち最も大きな比率を占めているのが市税です。平成22年度上半期の市税の収入状況は下記のとおりで、調定額34億475万円に対して収入済額が22億4,498万7千円で65.9%の収入率となっています。

(1) 市税の収入状況

科 目	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	収入率 (%)
市 民 税	1,198,818	615,411	51.3
固 定 資 産 税	1,990,061	1,420,562	71.4
軽 自 動 車 税	117,628	111,058	94.4
市 た ば こ 税	96,722	96,716	100.0
鉦 産 税	1,521	1,240	81.5
計	3,404,750	2,244,987	65.9

※収入率は小数点第2位を四捨五入。

4 市債及び一時借入金の状況

(1) 市債

市債は、道路改良、学校施設整備や災害復旧事業など一時的に多額の経費を要し、その事業効果が後年度に及ぶものの財源に充てるために借り入れ、後年度の市民に応分の負担を求め一定の割合で償還していく長期の借入金です。

① 一般会計

起債目的別

(単位：千円，％)

区 分	21年度末 現在高	H22年4月～ 9月末までの 元金償還額	H22年4月～ 9月末までの 借入額	H22年9月末 現在高	構成比
普通債	15,318,316	988,204	0	14,330,112	70.2
総務債	164,788	41,954	0	122,834	0.6
衛生債	199,430	18,158	0	181,272	0.9
農林水産債	1,134,643	102,142	0	1,032,501	5.1
商工債	4,536	2,554	0	1,982	0.1
土木債	3,457,678	197,342	0	3,260,336	16.0
公営住宅債	831,607	46,058	0	785,549	3.8
消防債	19,312	1,012	0	18,300	0.1
教育債	1,753,512	66,575	0	1,686,937	8.3
過疎債	7,752,810	512,409	0	7,240,401	35.5
災害復旧債	48,921	4,804	0	44,117	0.2
土木債	38,562	3,645	0	34,917	0.2
農林水産債	10,359	1,159	0	9,200	0.0
教育債	0	0	0	0	0.0
その他	6,206,888	162,840	0	6,044,048	29.6
減税補てん債	513,188	32,173	0	481,015	2.4
臨時税収補てん債	134,780	8,097	0	126,683	0.6
臨時財政対策債	5,506,243	120,409	0	5,385,834	26.4
減収補てん債	52,677	2,161	0	50,516	0.2
合 計	21,574,125	1,155,848	0	20,418,277	100.0

借入先別

(単位：千円，％)

区 分	21年度末 現在高	H22年4月～ 9月末までの 元金償還額	H22年4月～ 9月末までの 借入額	H22年9月末 現在高	構成比
政府資金	16,039,351	878,561	0	15,160,790	74.2
財政融資資金	11,030,992	400,417	0	10,630,575	52.1
簡易生命保険資金	4,490,470	446,936	0	4,043,534	19.8
郵便貯金資金	517,889	31,208	0	486,681	2.4
地方公共団体金融機構	2,240,112	108,141	0	2,131,971	10.4
その他（銀行等）	3,294,662	169,146	0	3,125,516	15.3
合 計	21,574,125	1,155,848	0	20,418,277	100.0

② 簡易水道事業特別会計

起債目的別

(単位：千円，％)

区 分	21年度末 現在高	H22年4月～ 9月末までの 元金償還額	H22年4月～ 9月末までの 借入額	H22年9月末 現在高	構成比
簡易水道事業	1,618,840	44,839	0	1,574,001	100.0
合 計	1,618,840	44,839	0	1,574,001	100.0

借入先別

(単位：千円，％)

区 分	21年度末 現在高	H22年4月～ 9月末までの 元金償還額	H22年4月～ 9月末までの 借入額	H22年9月末 現在高	構成比
政府資金	1,310,999	29,982	0	1,281,017	81.4
財政融資資金	1,310,999	29,982	0	1,281,017	81.4
地方公共団体金融機構	163,841	3,216	0	160,625	10.2
その他（銀行等）	144,000	11,641	0	132,359	8.4
合 計	1,618,840	44,839	0	1,574,001	100.0

③ 農業集落排水事業特別会計

起債目的別

(単位：千円，％)

区 分	21年度末 現在高	H22年4月～ 9月末までの 元金償還額	H22年4月～ 9月末までの 借入額	H22年9月末 現在高	構成比
農業集落排水事業	610,671	14,084	0	596,587	86.2
過疎対策事業	101,019	5,850	0	95,169	13.8
合 計	711,690	19,934	0	691,756	100.0

借入先別

(単位：千円，％)

区 分	21年度末 現在高	H22年4月～ 9月末までの 元金償還額	H22年4月～ 9月末までの 借入額	H22年9月末 現在高	構成比
政府資金	469,040	14,565	0	454,475	65.7
財政融資資金	469,040	14,565	0	454,475	65.7
地方公共団体金融機構	242,650	5,369	0	237,281	34.3
合 計	711,690	19,934	0	691,756	100.0

④ 公共下水道事業特別会計

起債目的別

(単位：千円，％)

区 分	21年度末 現在高	H22年4月～ 9月末までの 元金償還額	H22年4月～ 9月末までの 借入額	H22年9月末 現在高	構成比
下水道事業	1,031,853	24,484	0	1,007,369	65.4
過疎対策事業	581,484	48,370	0	533,114	34.6
合 計	1,613,337	72,854	0	1,540,483	100.0

借入先別

(単位：千円，％)

区 分	21年度末 現在高	H22年4月～ 9月末までの 元金償還額	H22年4月～ 9月末までの 借入額	H22年9月末 現在高	構成比
政府資金	1,189,609	67,064	0	1,122,545	72.9
財政融資資金	1,032,226	56,903	0	975,323	63.3
簡易生命保険資金	157,383	10,161	0	147,222	9.6
地方公共団体金融機構	423,728	5,790	0	417,938	27.1
合 計	1,613,337	72,854	0	1,540,483	100.0

(2) 一時借入金

一時借入金は、歳入と歳出が調和を欠いて、一時的に歳計現金が不足を生じる場合の資金繰りとして借り入れるもので、その限度額は予算で定められています。

なお、平成22年度上半期については、一時借入金の借り入れはありません。

5 財産の状況

本市の主な財産（土地、建物、山林、債権、物品、基金等）の状況は、次のとおりです。

（平成22年9月30日現在）

区 分	現 在 高	内 容
土 地 （ 面 積 ）	15,271,955.11 m ²	行政財産 4,766,053.07 m ²
		公用財産 118,891.04 m ²
		公共用財産 4,647,162.03 m ²
		普通財産 10,505,902.04 m ²
建 物 （ 延 べ 面 積 ）	259,240.02 m ²	行政財産 240,447.51 m ²
		公用財産 17,585.37 m ²
		公共用財産 222,862.14 m ²
		普通財産 18,792.51 m ²
山 林	195,409.98 m ³	立木の推定蓄積量 195,409.98 m ³
動 産	一式	浮棧橋 一式
物 件	5	温泉権 5
有 価 証 券	51,468,850 円	株券（鹿児島交通株式会社ほか） 51,438,850 円
		預託証券 30,000 円
出 資 に よ る 利 権	225,212,950 円	出資金（県農業信用基金協会ほか） 179,513,150 円
		出捐金（県信用保証協会ほか） 45,699,800 円
物 品	207 台	公用車 206 台
		旧特攻機 1 台
債 権	113,002,000 円	地域総合整備資金貸付金ほか 113,002,000 円
基 金	7,031,889,861 円	積立基金 6,497,338,867 円
		財政調整基金 2,374,266,708 円
		減債基金 209,892,982 円
		ひとつくり基金 15,968,330 円
		地域づくり推進基金 8,915,430 円
		まちづくり基金 9,715,038 円
		快適環境整備基金 50,897,484 円
		地域振興基金 17,564,535 円
		ふるさと振興基金 254,002,084 円
		きばいやんせ南九州市ふるさと基金 5,169,664 円
		平和基金 864,273,170 円
		地域福祉基金 216,885,167 円
		厚生福祉基金 76,348,771 円
		中山間ふるさと・水と土保全基金 15,012,591 円
		団体営土地改良事業基金 6,052,939 円
		公共施設等整備基金 591,901,237 円
		学校整備積立基金 388,083,048 円
		川辺高等学校教育振興基金 18,432,940 円
		岩崎育英基金 30,000,000 円
		社会教育施設整備基金 262,976,693 円
		青少年剣道振興基金 4,470,680 円
		体育施設整備基金 279,935,339 円
		国民健康保険財政調整基金 237,820,992 円
		介護保険介護給付費準備基金 243,588,624 円
		介護従事者処遇改善臨時特例基金 8,088,185 円
		簡易水道財政調整基金 307,076,236 円
		定額運用基金 534,550,994 円
		土地開発基金 223,405,345 円
		国民健康保険高額療養資金貸付基金 9,000,000 円
		肉用牛特別導入事業基金 72,340,180 円
		乳用牛導入事業基金 18,000,000 円
		奨学金貸付基金 211,805,469 円